総務委員会 情報連絡

令和８年１１月１０日

情報連絡事項　　頁

１　「ぐるぐる博 in アヤセ２０２６」開催について ・・・・・・・・・・・・・・・２

２　令和８年度公益活動げんき応援事業助成金の審査結果について・・・・・・・・・４

【参考】≪子ども・子育て支援対策調査特別委員会 報告事項≫

※　資料は、子ども・子育て支援対策調査特別委員会（政策経営部）の報告資料にあり

１　「モギ社会人１年目」実施状況について

【参考】≪エリアデザイン調査特別委員会 報告事項≫

※　資料は、エリアデザイン調査特別委員会（政策経営部）の報告資料にあり

１　綾瀬・北綾瀬エリアデザイン（綾瀬ゾーン）の取組み状況について

２　綾瀬・北綾瀬エリアデザイン（北綾瀬ゾーン）の取組み状況について

３　六町エリアデザインの取組み状況について

４　江北エリアデザインの取組み状況について

５　西新井・梅島エリアデザインの取組み状況について

６　竹の塚エリアデザインの取組み状況について

７　千住エリアデザインの取組み状況について

（　政策経営部　）

総　務　委　員　会　情　報　連　絡

令和８年１１月１０日

件　　名	**「ぐるぐる博 in アヤセ２０２６」開催について**
所管部課名	あだち未来創造室 SDGｓ・協創推進課
内　　容	今年度で４回目となる「ぐるぐる博 in アヤセ２０２６」を、以下のとおり開催する。

１　実施概要

（１）日時

令和８年１１月２９日（日）１０時～１５時３０分

小雨決行・荒天中止　※　２８日（土）準備

（２）場所

都立東綾瀬公園ハト広場・綾瀬駅東口駅前交通広場

（３）出店数

８８店舗（昨年度８５店舗）

（４）内訳

出店形態	出店数	内容例
物販	４４	ハンドメイド・雑貨、リユース品、花・植物、パン・焼き菓子など
物販＋ワークショップ	２１	キーホルダー、ドライフラワー、筆文字アート、タイダイ染めなど
ワークショップ	１５	アート体験、クラフト体験、美容・セルフケア体験、防災体験など
エコステーション	1	ごみの分別、プラ回収ＰＲなど
キッチンカー	7	たこやき、クレープ、ホットドック、タコス、わらび餅、唐揚げなど
合計	**８８**	

２　新コンテンツ「ぐるぐるこどもバイト」

（１）概要

ぐるぐる博を通じて、子どもたちの社会体験として、「働く」「買い物する」「大人と交流する」という機会を作る。

（２）対象

小学１年生～小学６年生　※　一人参加可・一人１回まで

（３）内容

ア　求人票（バイト内容・時間・店主からの一言などを記載）を見て、自分がやってみたいお仕事を選択する。

	イ　バイト先で１０～１５分程度お手伝いし、バイト代としてぐるぐる通貨がもらえる。 ウ　通貨を使って、会場内で買い物を楽しむ。 エ　保険に関しては、イベント保険で対応する。 （４）バイト受入協力店舗数 ４７店舗／８８店舗 （５）体験可能人数 ５２４人 （６）ぐるぐる通貨（バイト代）と交換可能商品 １，３２８個 ※　ワークショップ・キッチンカーを除く６６店舗が協力 （７）その他 子ども店長（※）として３店舗が出店 ※　出店ブースを子どもが主体的に運営すること **３　今後の方針** 引き続き、本イベントや事業を通して、個人の「やってみたい」を応援するとともに、子どもや若者たちが地域へ参画する機会も生み出していく。

総　務　委　員　会　情　報　連　絡

令和８年１１月１０日

件　　名	**令和８年度公益活動げんき応援事業助成金の審査結果について**
所管部課名	あだち未来創造室 SDGｓ・協創推進課

内　　容

公益活動げんき応援事業助成金審査会は年２回開催している。
令和８年度の審査が全て終了したため、以下のとおり報告する。

１　令和８年度　審査結果内訳

（１）第１回審査会　６月１１日（木）
（２）第２回審査会　９月１４日（月）　　※（　）内は昨年度実績

	審査会	申請数	採択数	交付予定額
げんき応援コース【上限１０万円】	第１回	１８件	１８件	１，７０７，０００円
	第２回	１２件	１０件	９３４，０００円
	合計	３０件（３２件）	２８件（２９件）	２，６４１，０００円（２，８４０，０００円）
課題チャレンジコース【上限３０万円】	第１回	１０件	９件	２，５６９，０００円
	第２回	１件	１件	２０６，０００円
	合計	１１件（１０件）	１０件（９件）	２，７７５，０００円（２，２６８，０００円）
ステップアップコース【上限６０万円】	第１回	５件	４件	１，８２４，０００円
	第２回	２件	２件	１，０２５，０００円
	合計	７件（６件）	６件（５件）	２，８４９，０００円（２，９３２，０００円）
協働・協創推進コース【上限１００万円】	第１回	１件	０件	０円
	第２回	０件	０件	０円
	合計	１件（０件）	０件（０件）	０円（０円）
「やってみたい」応援コース【上限３万円】	第２回	１件	１件	１９，０００円
合計	第１回	**３４件**	**３１件**	**６，１００，０００円**
	第２回	**１６件**	**１４件**	**２，１８４，０００円**
	合計	**５０件（４８件）**	**４５件（４３件）**	**８，２８４，０００円（８，０４０，０００円）**

２　今年度採択事業・団体の特徴

（１）説明会等により助成金制度の理解が深まったことで、同一団体から複数の事業申請があり、申請件数は５０件と過去最高を更新した。

（２）子どもの経験・体験事業および高齢者の交流事業が変わらず多い。また、地域コミュニティの創出等に関連した事業が増加している。

３　採択事業一覧

別紙のとおり

４　公益活動げんき応援事業助成金の概要

個人や事業者からの寄附と区の拠出金からなる協働・協創パートナー基金を活用し、区内の公共性・公益性の高い活動や地域貢献活動を支援することで、公益団体の自立、発展を図ることを目的とした助成制度。

令和８年度第２回から新たに「やってみたい」応援コース（個人向け）を募集した。

コース名 【上限額】	目的	助成率・助成回数等
げんき応援 コース 【１０万円】	公益活動の維持・増進および公益活動の活性化等を目的とするコース	助成率　１０/１０ 同一年度２事業まで 同一事業３年度まで
課題チャレンジ コース 【３０万円】	区の提示する課題（※）に取り組む活動の支援を目的とするコース	助成率　１０／１０ 課題ごとに同一年度 １事業まで
ステップアップ コース 【６０万円】	公益活動の促進および発展を図ることを通じて、自立と拡充を目的とするコース	助成率　１０/１０ ２年目　　２/３ ３年目　　１/２ 同一年度１事業まで 同一事業３年度まで
協働・協創推進 コース 【１００万円】	団体間の連携を促進し、公益活動の拡大と協創の推進を目的とするコース	助成率　１０/１０ ２年目　　２/３ ３年目　　１/２ 同一年度１事業まで 同一事業３年度まで
「やってみたい」 応援コース 【３万円】	個人の「やってみたいこと」を実現するためのスタートアップ支援を目的とするコース ※　令和８年度第２回から開催	助成率　１０/１０ １個人につき１度のみ

	※　課題チャレンジコース　提示課題 ア　高齢者から子どもまでのＩＣＴ支援事業 イ　防災対策支援事業 ウ　ビューティフル・ウィンドウズ運動に関連する事業 エ　外国にルーツを持つ子どもへの支援事業 **５　審査会委員　　７名** 非営利団体支援の専門知識を有する者、東京ボランティア・市民活動センター職員、中小企業診断士、税理士、社会保険労務士、元区民評価委員、区職員　各１名 **６　今後の方針** 助成事業の実施状況を確認し、助成金の活用を促進するための調査・研究を進めていく。

別紙

令和８年度　公益活動げんき応援事業助成金　採択事業一覧

１　げんき応援コース【１０万円】申請：３０件　採択：２８件　交付予定額：２，６４１千円

＜子どもの居場所・学習支援　６件＞　交付予定額：６００千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	足立子ども組織を育てる会	食育につなげる「仲間と一緒に作って食べる活動」とんがり会	シングル、共働き世代の子どもたちが、給食のない時期に子ども自身が作り食べることに興味を持ち栄養に考慮して食事づくりができること、子ども自身がやりきれる工夫を保護者とともに考えていくことを目的に「皆で食事をつくり皆で会食をする」体験活動を実施する。 昨年度に引き続き、家族で参加できるデイキャンプや流しソーメン等、野外活動も実施していく。	153,620	100,000
2	こどものヰエクラブ	こどもと地域を繋ぐあだちのおとな見学事業	区内の小中学生の「自己評価・地域参加」の実態が「全国平均よりも下回る」という数値的データに基づき、昨年度は「お仕事体験」を主として実施した。 今年度は「体験」だけではなく、「おとなを取材する」という一工程を設け、子どもたちの「人間力」向上の三要素である①知的能力要素②対人関係力要素③自己制御的要素を学び、伸ばしていく。	105,156	100,000
3	特定非営利活動法人日本ライフナビゲーター協会	学生のためのマインドチェックワークショップ事業	足立区は学力や進学に関する指標が東京都の平均を下回っており、自己肯定感や将来への展望を持ちにくい状況にあると言える。 本事業では区内の学生を対象に、自己理解を深める「マインドチェック」を活用したワークショップを実施し、自己肯定感の向上及び将来展望の形成を支援することを目的とする。	166,000	100,000
4	特定非営利活動法人日本ライフナビゲーター協会	子どもの健全育成支援事業	子どもの心の居場所として、演劇心理学を取り入れた「子どもおとなドラマセラピー」を区内の住区センターで定期開催する。感情を解放し、表現力を伸ばすことで、子どもがリアルな対人コミュニケーションに自信をもち、創造性や社会性を自然と高めることで区全体の「子どもの健全育成事業」に役立てることを目的とする。	296,500	100,000

5	NPO 団体 DECO	発達に特性のある子どもたちと海外の子どもたちとの優しい英語交流会	発達に特性のある子どもとその家族が安心して参加できる居場所や交流機会を提供する。また、キャンプ場での自然体験やオンラインでの海外の子どもと英語交流を通じて、多様性理解と自己肯定感の向上を目的とする。10～15 名の参加者で、「英語交流会」、「自然体験」「ふりかえり」の全 3 回のプログラムで実施する	206,970	100,000
6	特定非営利活動法人がじゅまるの会	今を生きる HeartFes 2026	子どもたちの自立心の育成と自己肯定感の向上を目的に、「ギャラクシティ」と共催で子どもたちが遊びながら「命の繋がりと大切さ」を実感できる、大型体験型こどもフェスを開催する。	210,000	100,000

＜高齢者の居場所・交流支援　７件＞　交付予定額：６３０千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	特定非営利活動法人がじゅまるの会	『終活 Cafe』の定期開催/多幸の縁をつなぐNPO活動紹介パンフレット配布による高齢者孤立防止事業	当事業では、「NPO 紹介パンフレットの制作」より団体の事業の周知を行い、専門家(司法書士・葬儀社・看護師・整理士等)へ相談ができる「終活 Cafe」の定期的な開催を行う。これにより、「いつでも相談できる」安心感を地域に定着させるとともに、孤立死のリスクといった潜在的な課題を早期に発見・サポートできる体制を確立していく。	120,000	100,000
2	特定非営利活動法人青少年自立援助センター	足立区桜花苑でのカフェ運営及び菜園体験事業	困難な環境にある区内の若者を対象に、高齢者施設を拠点とした「カフェ運営」、「菜園体験」を行い、高齢者やその家族、施設職員と自然に交流できる機会を創出する。これにより、接客時の説明やコミュニケーションに自信を持てるようになる等、役割遂行にプラスの効果をもたらすことを狙いとしている。	576,692	45,000
3	特定非営利活動法人たんぽぽ会	高齢者サロンたんぽぽ	高齢者の社会的孤独を防ぎ、フレイル予防と認知症予防をすすめ、いつでも住み慣れた地域で暮らせる地域づくり、国が進めている 2024 年までに健康寿命を 3 年延ばす施策に寄与するため高齢者の介護予防や健康予防を目的とする。 今年度は、事業プログラムの内容の検討、健康維持や栄養について学ぶ学習会、講習会を行う。	442,050	100,000

4	千住東町住宅自治会	千住常東地区における地域コミュニティの再構築事業	今後、地域コミュニティを維持していくために、既存住民と新規住民、多世代が交流できる場の形成が必要である。 このような背景から、当自治体で今年度から行っている高齢者を対象としたｅスポーツ交流会の強化、空き缶回収に伴う地域クリーニング活動、防災に関する講話・情報提供の実施を行っていく。	111,478	100,000
5	地域コミュニティと足立区按摩・マッサージ・指圧師の会	地域住民の健康増進と交流を目的とした健康マッサージサロン事業	閉じこもり傾向の高齢者も増加傾向にあり、フレイル予防、介護予防、孤立防止が必要である。 この背景から、本木・関原地区の住民を対象に、マッサージの施術や健康測定、健康相談等を実施し、住民同士の交流を通じて、健康増進を図る。	100,000	85,000
6	特定非営利活動法人トータルサポートスマイル	スマイルサロン	高齢者が継続して学び、交流する機会を提供し、社会的孤独の予防や生きがいづくりに繋げることを目的にサロンを開催する。 具体的には「大切な人に送るメッセージBook作成講座」を行う。これと共に、ダンス教室や脳トレなど楽しみながら地域とのつながりを深められる事業を実施する。	152,408	100,000
7	NPO法人COA	健康長寿応援プロジェクト	本事業では、区で実施されている「はつらつ教室」の参加枠を拡大し、実施機会を増やすことで区民が継続して介護予防に取り組める機会を創出する。	102,226	100,000

＜教育・文化・スポーツ　３件＞　交付予定額：２９３千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	ユニバーサルスポーツクラブ　ゆにすぽキッズ	夏休みボッチャ大会、ユニバーサルスポーツ交流大会	「夏休みボッチャ大会」、「ユニバーサルスポーツ交流会」といった、大会の参加機会を創出し、障がいの有無に関わらず、仲間と協力する心地よさや、多様な感情を噛みしめる機会を創出していく。	103,172	100,000

2	育てよう！いのちの根っこ	夏休み体験活動「いのちってすごい！」	昨年度は、プライベートゾーンを守る意識や自分自身の体を大切にする心を養うためのいのちの話しや体験の提供、いのちの体験活動(妊娠体験や赤ちゃん人形抱っこ体験)を実施した。 今年度は、昨年度と実施地域を少しずらして開催する。	110,800	100,000
3	特定非営利活動法人青少年自立援助センター	足立区民のためのスポーツ交流会、季節のイベント	年に３回荒川土手でモルック大会や、体育館でのスポーツイベント、季節ごとのイベントを提供し、若者の心の安全基地、文化資本、社会関係資本を育んでいく。 今年度は、昨年度と比べて参加数の増加を目指す。	313,000	93,000

＜その他の事業　１２件＞　交付予定額：１，１１８千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	かけはしエリアマネジメントプロジェクト	高齢者の「通いの場指導員」を育てよう事業～指導員の実践型研修の開催～	昨年度は、40～60 代のミドル世代も含む、通いの場指導員として活動が可能な人材に対して教育を実施できた。 今年度は、昨年度までの事業を継続しつつ、通いの場指導員となった方に実際に通いの場で活動の提供を行っていただけるよう、実践型の研修を実施していく。	104,230	100,000
2	コミュニケーション・カフェ	「幸せとは？」について知り・学び・対話を通して考える	区民に「幸せ（心の状態）とは何か」について、知り、学び、自分事として考えてもらうこと、幸せをテーマにした対話の場を継続的に地域に提供することで、参加者が家族・友人・地域との対話を通じて「幸せの考え方」を広めるきっかけつくり、地域全体のウェルビーイング向上に貢献することを目的に、ワークショップ・対話会の開催を行う。	74,000	69,000
3	Adachi Helper	足立区の障がい福祉分野を担うヘルパーの普及啓発フリーペーパー制作事業	区内で障がい福祉サービスを担う居宅介護ヘルパーの仕事内容・やりがい等をフリーペーパーで紹介し、区民が障がい福祉の現場を知るきっかけを作り、将来的な担い手不足と障がい理解の醸成を目指す。今年度は特に障がい福祉分野にフォーカスし、知的障がい、身体障がい、精神障がいのある方の生活を支えるヘルパーの「一日の仕事」「利用者との関係」などを分かりやすく特集していく。	108,300	100,000

4	育てよう！いのちの根っこ	足立区のお産の未来を考える「お産会議」&映画上映会	自然出産についての理解を深め、出産時に産婦が助産師に心身ともに受け止められるお産の存在を広く認知することを目的に、お産映画の上映会と地域の助産師等を迎えたトークセッションを行う。これにより、産みの場の減少について地域の課題として広く認識してもらうとともに、女性が主体的にお産を選ぶことについての価値を知ってもらうことを目的とする。	220,000	100,000
5	特定非営利活動法人アフォール	令和８年度しからなくても伝わる！親子で成長する子育て講座の継続基盤づくり	小学生の保護者が家庭において、子どもの発達や特性を理解したうえで、親子の状況に合わせた声掛け方法や、目標、ルールの設定、失敗を認めつつ、適した支援方法を学ぶ機会を提供するため、２ヵ月の子育て講座を実施していく。	117,050	100,000
6	スマイルリンク	スマイルリンク　Let's try 部！！！	「遠くの親戚より近くの他人」をテーマに、当団体が考える「自立をする力を身につける」ことを目的に①繰り返し練習する力を身につける②小さな成功体験を身につけるカスタネット部とバルーン部を設立する。地域の行事を見つけて、本番に向けて、心をあわせて練習していく。	101,005	100,000
7	ショッコラン	おやこの時間　応援プロジェクト「おやすみショッコラン」	本事業は、寝かしつけに課題を抱える子育て世帯に寄り添い、「おやこの時間」を安らかで心地の良いものへ導くことを目的に、当団体オリジナルキャラクターを用いた動画の作成を行う。動画は、キャラクターによる語りかけ、優しい音楽、呼吸誘導等を取り入れていく。	149,000	100,000
8	一般社団法人ポジティブ終活推進会議	大人のMOSHIMOカタルカフェ&終活よろず相談	「死」を明るくとらえ直し、終活の「めんどくさい」といったネガティブなイメージを払拭するために、区民を対象に「MOSHIMO」のワークショップや終活講座、よろず相談を行う。	146,480	100,000
9	一般社団法人福祉のみらい	足立みらいカフェ　みらい縁日	本事業では、昨年度に実施した当該事業の内容を発展させ、子どもから高齢者までが楽しみながら交流できる参加型の「みらい縁日」を実施する。今年度は、地域交流や地域貢献の要素を取り入れた参加型企画「みらいチャレンジ」を実施する。	99,230	99,000

10	NPO 法人 COA	「地域共生社会」の実現に向けた研修（ともいき研修）	認知症高齢者への対応は急務と考えるため、厚生労働省の研修教材をもとにしつつ、医療・介護の専門職が実際の現場経験を踏まえて解説を行うことで、区民に理解しやすい形に補完する。	51,134	50,000
11	愛着あだちの会	ベジタベライフにつなぐ足立区野菜の広報	足立区の良さを発掘し、その良さを知ってもらうため、ベジタベライフに繋がる野菜に限定した調査研究とその紹介で、足立区の野菜生産、食生活を通して安心・安全で住みよい足立区にすることを目的にしている。区で生産の多い野菜を取り上げ、野菜にまつわる諸々の見分を足立区のベジタベライフ運動に繋ぐ特集記事にまとめ、広くアピールする。	188,700	100,000
12	任意団体きっぷる	親子でつながる鉄道ジオラマづくり地域交流事業	本事業では子どもに人気の「電車」のジオラマ作成といった、親子で参加できるワークショップを開催し、家族間のコミュニケーションを深めるとともに、地域住民同士が交流できる機会を創出する。	100,000	100,000

２　課題チャレンジコース【３０万円】申請：１１件 採択：１０件 交付予定額：２，７７５千円

＜高齢者から子どもまでのＩＣＴ支援事業　５件＞　交付予定額：１，４０６千円

No	団体名	事業名	事業内容	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	一般社団法人ハニホヘトイロ	親子のデジタルコミュニティ	昨年度に引続き、デジタル教育の課題を抱える保護者を主対象として「親子で学び教え合う」コミュニティを継続・発展させていく。 小さな子どもでもプログラミングが学べるキットや、ゲーム等の制作に加えて、スマートフォンの操作、LINE やメールの安全な利用、AI の倫理的・効果的な使い方なども伝えていく。	300,000	300,000
2	一般社団法人福祉のみらい	シニアのスマホでつながるわくわくデジタルみらい	長時間の講座では集中力の持続が難しいことから、スマホ教室(基本操作、LINE の活用、特殊詐欺対策、行政アプリの利用方法の指導)、わくわく講座(椅子ヨガ、リンパケア、ハンドベル等を月替わりで実施)、個別相談・交流会といった構成で実施し、無理なく継続参加ができる環境を整えていく。	300,125	300,000

3	特定非営利活動法人日本ライフナビゲーター協会	高齢者のための「スマホ安全教室・相談会」事業	スマホ操作や IT 用語に不慣れな高齢者がスマホの安全な使い方を知り、自衛力を養うことを目的に全４回「スマホ安全教室・相談会」を開催する。	371,500	300,000
4	花畑地区交通協議会	高齢者のスマホ活用定着支援と地域活性化モデル事業	昨年度行ったスマホ教室では参加者と学生とのコミュニケーションを楽しんでおり、多世代交流につながっているので今年度も引き続き、スマホ教室を実施する。また、継続してスマホ教室に参加するよう、今年度は新たに健康体操や音楽会を企画予定。	429,450	300,000
5	あだち　サークル・響き	視覚障害者向けスマホ活用勇往邁進支援事業	視覚障がい者はパソコンの音声読み上げ機能などを活用することで多くのサービスを利用できるようになっているが、機械の操作方法を学ぶ機会は十分ではなく、特に高齢の視覚障がい者や中途失明者は、ICT 機器の操作等に不安を抱えている。 このような背景から、スマホ教室や Zoom での IT 交流会を行い、スマホの実地訓練として「郊外学習」を企画、実施する。	248,997	206,000

＜防災対策支援事業　３件＞　交付予定額：９００千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	東和一丁目自治会	足立区避難所認知拡大事業	区民の防災意識の向上、避難所の認知拡大、避難所の利用方法の啓蒙、避難所役員（ボランティア）の避難所運営の習熟度向上を目的に、避難所利用方法が分かる「北三谷小学校避難所」（スライド）を作成し、住区センターや小・中学校、老人会等で避難所説明会を行う。	330,138	300,000
2	ショッコラン	陽だまりコンサート～グランドジェネレーションの防災知識を防災行動へ～	防災訓練や啓発活動は、高齢者にとって集団参加型のプログラムに心理的･身体的負担を抱える層にとってはハードルが高い。そこで、本事業では高齢者に対して日常生活の延長として参加できる避難行動体験を既存の文化事業「陽だまりコンサート」と同時開催することで、提供していく。	400,000	300,000

3	音楽劇団「ART Lounge」平和&共生	足立区で作る防災プロモーションビデオ～盆踊りで楽しく学ぼう～	盆踊りを活用することで「防災」へのハードルを下げ、区民に広く防災に興味を持ってもらうことを目的に、防災プロモーションビデオ(PV)の制作を行う。また並行して、防災盆踊りのワークショップも行っていく。PV が完成した際には、完成上映会・識者講演も行っていく。	408,000	300,000

＜ビューティフル・ウィンドウズ運動に関連する事業　１件＞　交付予定額：１６９千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	ひだまりしゅしゅ花畑	可愛い仮装をした子供たちのクリーンパレード	仮装をしてのゴミ拾いに加え、今年度は参加費の代わりに各家庭で余っている缶詰・乾物などの食品を１点以上持参いただくフードドライブを導入し、子どもたちが食品を持ち寄ることで「捨てない・無駄にしない・助け合う」という価値観を体験的に学ぶ機会を創出する。	183,022	169,000

＜外国にルーツを持つ子どもへの支援事業　１件＞　交付予定額：３００千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	足立区女性団体連合会	互いの文化を楽しもう！Gettning to know each other!	今年度は皆が関心を持つであろう内容（花火、盆踊り、正月料理）にリニューアルし、地域の多文化共生化が進むことを目的とする。地域の少年団体協議会と連携し、実施地域周辺にある小学校を中心に周知をかける。	310,000	300,000

３　ステップアップコース【６０万円】申請：７件　採択：６件　交付予定額：２，８４９千円

＜子どもの居場所・学習支援　４件＞　交付予定額：１，８４９千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	特定非営利活動法人 LILA 子どもの学びを支援する会	リエゾン・アカデミア（Liaison Academia）	区内の小・中学校を対象に、地域で活動することの楽しさを体験するとともに、課題に向け自ら考える力を育むことを目的にアカデミアを開催する。今年は「アート」、「スポーツ」、「農業」をテーマに３回実施し、それぞれに精通した講師をお招きする。	354,000	224,000
2	一般社団法人チョイふる	「チョイジョブ 2026」～地域・企業・大学が連携した、中高生のキャリア支援と未来の選択肢創出～	「自分にも多様な選択肢がある」という気づきを促し、中高生の自己肯定感の向上と将来の孤立防止を目指し、地域企業・大学生・NPO が連携し、楽しみながらキャリアを考える「体験型イベント」を実施していく。	662,948	600,000
3	ショッコラン	みんなでつくる「ショッコランタウン」	近年、子どもが主体的に関わり、他社との関係性の中で学びを深める体験機会の重要性が高まっている。本事業では、空想の街「ショッコランタウン」を舞台に区内児童が街の住人として参加し、工作・表現活動・対話を通して、空間と関係性を創りあげる体験事業を実施していく。	1,089,850	600,000
4	NPO　EUREKA	体験型放課後居場所「ほうかごアカデミー」	今まで団体で単発的に行ってきた子どもの体験機会を、継続的に通うことのできる体験型の放課後の居場所へ発展させていく。定期開催では、宿題の見守り、将棋、漢字、作文、読書等、特別体験会では、料理・だし、理科実験、絵画等の材料や専門性を必要とする活動を実施する。	792,000	425,000

＜その他の事業　２件＞　交付予定額：１，０００千円

No	団体名	事業名	事業概要	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	特定非営利活動法人 WEL'S	足立区内企業への障害者雇用促進 PR 事業	今年度は、昨年度作成を行った障がい者雇用促進パンフレットと紹介動画を使い、企業セミナーを年 2 回に拡充する。内容は、障がい者雇用という切り口に加え、障がい者とともに収益を生み出すビジネスモデル、職場におけるメンタルヘルス対応など、昨今の企業が抱える具体的悩みに資する内容とする。	600,000	400,000
2	特定非営利活動法人バーチャルフォトウォーク	つながり Re:デザインプロジェクト「旅つな」ー北欧型ソーシャル・プリスクリプションを参考にした、新しい社会参加モデル	本事業では、孤立・孤独や外出困難な高齢者・障がい者・ひきこもり当事者・介護者を対象に、ライブ配信による「旅」を提供する。このライブウォークをきっかけに社会とつながる「足立区版オンライン居場所」を構築する。	665,459	600,000

４　協働・協創推進コース【１００万円】申請：１件　採択：０件　交付予定額：０円

５　「やってみたい」応援コース【３万円】申請：１件 採択：１件 交付予定額：１９，０００円

＜その他の事業　１件＞　交付予定額：１９，０００円

No	申請者	事業名	事業概要	事業費総額（円）	交付予定額（円）
1	平田　芳子	認知症カフェ salon ise	亡くなった母親の介護をきっかけに、もっと認知症の知識があれば本人に寄り添った対応ができたのではないかという思いから、認知症カフェを開催する。認知症の方や地域住民、認知症に関心のある方を対象に、認知症についての情報交換や交流の場を作る。	23,600	19,000